

LANDSCAPE
YAMANASHI 13

山梨県造園建設業協同組合の事業

山梨県造園建設業協同組合では、現在31社が加入し、造園に関する様々な業務を行なっております。現在は、山梨県から指定管理者として「武田の杜保健休養林」の管理運営、緑の普及啓発事業として「緑の相談所」を受託し事業を展開しております。

武田の杜保健休養林事業

平成26年度より、武田の杜保健休養林の管理運営を行っており、四季を通じて自然に親しむ様々な事業を展開し、県内外から多くの皆様にご利用いただいております。

令和4年からは、武田の杜サービスセンター内に甲武信ユネスコエコパークインフォメーションセンターが設置されるなど、武田の杜の取り組みが高く評価されるとともに、自然に親しみ共生していく事業展開への期待がますます高まっています。

本年の事業では、武田の杜新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づき、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染防止に注意を払い計画していた全事業を実施いたしました。

当組合としては、今後とも感染症対策に努めながら、更なる実施事業の充実、適正な管理運営を行い、多くの皆様に愛され安心してご利用いただける施設にしてまいります。



◆ 武田の杜森林セラピー

武田の杜では、平成25年に森林セラピー基地に認定された良好な自然環境のもと、武田の杜森林セラピーガイドの指導による質の高い保養プログラムを提供し、年間で約300人の方が体験しており、本年度は、森林セラピーを20回実施しました。



更に通常の森林セラピーに加え、甲府市や県農林大学校、甲武信ユネスコエコパーク推進協議会など4団体から依頼され、計5回開催し延べ75人に体験していただくなど、好評のもと実施することができました。

また、山梨交通株式会社のツアー「五感で感じる森林セラピーツアー」の中でも実施し、参加者は森林セラピーの後に昇仙峡に移動、マイスターガイドの案内による渓谷の散策をし、甲府市内のワイナリーでブドウ畠の見学やワインとオードブルを楽しむなど、森林セラピーで癒され、美しい自然と美味しい夕食を堪能するツアーを満喫していました。

◆ 野生鳥獣写真コンクール（鳥獣センター）

野生鳥獣の保護思想の普及啓発を図るために開催され、平成9年度から始まり、令和4年度で26回目を迎えました。

令和4年度は、県内はもとより全国各地から34名、82点と多くの応募があり、その中から、最優秀知事賞を始め各賞が選出されました。

また、応募作品を展示する「野生鳥獣写真コンクール展示会」を、令和5年4月から約2か月間開催し、多くの来場者がありました。

本年度も、令和6年2月末日締め切りで、現在募集中です。



▲ 写真 最優秀知事賞
「弱肉強食(チョウゲンボウを食べるハヤブサ)」
平井 信子

緑の相談所

旧山梨県緑化センターで行われてきた緑化相談や緑に関する研修会等ソフト事業につきまして、県から「緑の普及啓発事業」の業務委託を受け、平成26年度から「緑の相談所」という新たな組織を立ち上げ、県内各地で研修会の開催など県民を対象に緑の普及啓発事業を行っています。

◆ 緑の教室

年間34回県内各地の会場において「庭木の年間管理作業」「ガーデニングの基礎」「富士山の植物生態」「萌木の村ナチュラルガーデンウォーク」「甲武信ユネスコエコパークの魅力と取り組み」等、緑に関する知識や技術の普及を目的とした講座を開催しています。



◆ 緑サポーター養成研修

緑に関心の高い県民を対象に、地域の緑化の推進及び樹木の診断を行なう者を養成するための講座を開催しています。7日間の講座中、6日以上の参加で県から修了証書が授与され、修了者は（一財）日本緑化センターへ「緑サポーター」として登録することができます。本年も12名が登録しました。

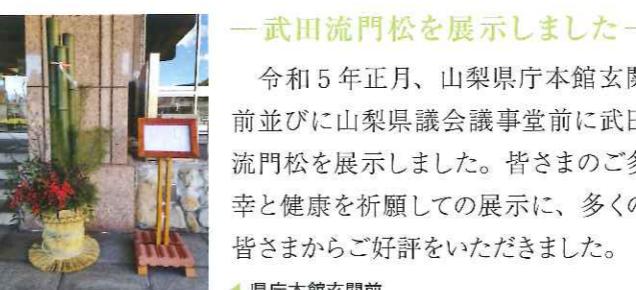


◆ 緑化相談事業他

緑の相談所樹木医、及び組合所属樹木医等8名が病虫害・剪定・緑化等、緑に関する相談に対応しています。また、小学校等教育機関や各種団体からの要請により、緑に関する研修会を開催しています。

令和5年度第37回通常総会

令和5年5月25日、山梨県造園建設業会館にて第37回通常総会を開催しました。令和4年度事業報告・収支決算や令和5年度事業計画・収支予算が承認され、任期満了に伴う役員改選では、依田忠理事長をはじめ新役員が選任されました。



◆ 武田流門松を展示しました

令和5年正月、山梨県庁本館玄関前並びに山梨県議会議事堂前に武田流門松を展示しました。皆さまのご多幸と健康を祈願しての展示に、多くの皆さまからご好評をいただきました。

◆ 県庁本館玄関前



◆ 武田流門松講習会を開催しました

令和5年11月29日、県立武田の杜保健休養林サービスセンターにて、組合員を対象に武田流門松講習会を開催しました。武田信玄が考案したと言われる武田流門松…その伝統的技法を後世に受け継いでいけたらと願っています。



◆ 巨樹・名木学習講座

小型バスで県内の巨樹・名木を巡り、現地においてその価値、保全、活用等について樹木医から学ぶ講座を年間8回開催しています。参加申込につきましては、毎回30分程度で定員に達してしまう人気の講座です。



◆ 特別講座

ローズファーマーの後藤みどり氏講演会を11月17日、194名の参加者を迎えて、東京エレクトロン垂崎文化ホールで開催しました。演題を「バラに癒される日々。バラと共に豊かな暮らし」として、山梨県内の主なバラ園の紹介や、バラの最新情報や育て方などについて語っていただきました。

表彰等

山梨県中小企業団体中央会

令和5年6月7日、アピオ甲府にて開催された山梨県中小企業団体中央会第68回通常総会において、令和5年度組織功労者他の表彰式が行なわれました。山梨県中小企業団体中央会会长より、組織功労者として（株）帶金造園・帶金岩夫氏、青年部功労者として（有）清水造園・清水嘉文氏が表彰されました。

感謝状

令和5年5月13日、甲府市総合市民会館にて開催された令和5年度県民緑化祭りにおいて、公益財団法人山梨県緑化推進機構会長より「緑の募金」の趣旨に賛同し、森林の整備や緑化の推進に貢献された旨の感謝状が贈呈されました。